

# ひでお行動

VOL.22

<http://www.hideo-y.org/#top>  
吉泉秀男の毎日の動きがわかります。  
ホームページをご覧ください。

6月21日



昨日の美味しい酒が残っている。久しぶりの2日酔いである。9時過ぎに事務所に向かう。小林、石川議員お礼に来る。頑張ってくれた支援者も次々来館する。ありがたく感謝である。10時半印刷会社と名詞、本出版関係で打ち合わせ。昼に全港湾0委員長から時間とって頂き社民党県連代表として、そして参議院選挙社民党推薦のお礼に伺う。酒田港が重要港湾から外されることに危機感を持ちながら、意見交換する、委員長は同じ庄内町である事を知りビックリする。書記局からメールアドレスを教えていただき、ニュース送ることを約す。政策秘書、上野秘書との電話連絡多くなる。消費税、法人税、被災等の海外援助の状況、行動日程そし

て本出版の原稿等忙しい。夜6時半から酒田飽海ブロック選対に出席する。昨日の県選対会議を受けての意思疎通である。公示に向けてポスターベニヤ張りなど作業も残っているし動員体制等細かなところまで決める。今日は9時前に自宅に戻り遅い夕食である。

6月22日

10時半から自治労県本部中央委員会出席の為8時スタートである。途中後援会長に連絡し公示以降の取組みについて、県連から選挙区、比例区具体的依頼がきて、急で申し訳ないが学区役員会を開催して頂くようお願いする。選挙区梅津候補の個人演説会が25日、社民党政談演説会が7月2日地元で開催することになり、ポスター依頼もくる。今回もご苦勞をかける事になる。中央委員会で挨拶した後、平和センター案内で先日に続き2時まで各単産あいさつ回り、11時半からでありタクシー職場、昼食休憩時間に3つの病院職場で1時過ぎでしまい、昼食とる時間なく全建総連山形支部へ伺う。委員長ほか3役が待っていてくれた。建設国保、公契約、そして仕事確保など抱える課題は多い。今回成立した「木材利用促進法」の具体化に向けて意見交換し、県、市町村への要望前に勉強会を開催することを約束する。県総合選対ニュースを組合員への配布をお願いする。2時半から社民党県連の初めての常任幹事会である。はじめて

の会議であり親睦深めたいが、そんな時期ではなく、先日の選対会議で確認したことの徹底、任務分担など決めて、参議院選挙へ、6時から鶴岡田川支部選対会議に出席前に社民党鶴岡田川支部事務所に寄る。ポスターのベニヤ板張り作業で汗を流していた。退職した先輩の方々であり頭が下がる。選対会議は少し元気がない。平和センター3役、自治労各組合が来ているのに社民党からは代表だけである。遅れて幹事長が来る。ベニヤはり作業しているので党側からの出席少ない事理解を求めながら協議が進む。行動提起は確認しながらもやり切れない部分は選対全体でフォローが必要である。

6月23日

いよいよ明日公示である。9時前に事務所に行き地元対策準備と確認そして支持者拡大などで追われる。11時から後援会役員会。今回の選挙は来春県議選の展望を見出す戦いでもある事を確認しながら得票目標達成に総力で頑張る事を確認する。本番ポスター枠組み作りや、設置場所の確認、集会動員体制、電話作戦など会長中心に動く。後援会として「社民党」中心とした選挙は初めてであり、戸惑いもあるが頭を下げて取り組んで頂く。Aは社民党酒田支部のポスターベニヤ張り手伝い、事前ポスター張替え、社会新報配布等多忙な1日である。酒田に顔を出し本番ポスター受け持分を頂い

てくる。鶴岡支部からも5時過ぎに本番ポスター届く。地元町議選終わったばかりで、社民党员でもないのに、人一倍ご苦勞かけることに申し訳なく思う。17時半の「いなほ」で青森へ向かう。23時前着き明日の山田候補の出陣式からスタートである。

6月24日



ブログ更新できず。しかし選挙終わったら更新する。日記は続ける事にする。

青森「山田きよひこ」出陣式、第一声に出席し、一日同行し八戸に宿泊する。「核燃、米軍基地は青森にいらぬ。自然豊かな青森を守る」「今こそ社民党」「今だからこそ社民党」と訴える。本人三沢出身で反核、反基地闘争の活動家であり、演説中に「消費税増税反対」「格差是正」短くて、周りで

フォローする。青森のウグイス嬢午前と午後2人づつで交代、4人とも上手である。奥さんも戦車のあと自分の車で随行、個人演説会は開かず、街頭演説に集中する戦術であり。1箇所あたりの所要時間40分以上かかる。候補者30分演説、午前は青森市内で午後からは八戸まで走る。三沢市に1時間半も遅れる。やはり基地の街である。米軍の宿舎広大な土地にひときわ目立つ建物が何箇所も建っている。その周りを通って市役所へ、職員帰ったあとであったが、市役所前で街頭演説、本人の年老いたご両親も2時間

以上待っていて、黙って演説に耳を固めけている姿……その姿をみて汲み上げるものがあった。心の底から感謝である。八戸支部幹事長、運転手迎に来ていて真っ直ぐ八戸へ、着いたのは7時過ぎになる。市議会議員で支部代表待っていてくれて、パワーセンター前で最後の街頭演説、若者が寄ってきて「社民党頑張ってください。」と



ガッチリ握手、8時半過ぎて街へ出て、候補者、ウグイス嬢と遅い夕食、本場「イカそうめん」初めて食べる「ほや」美味しかった。明日の日程確認しホテルへ。

## 6月25日

朝6時前起きてテレビでサッカーオランダから勝った事知る。「岡田監督、選手の皆さんおめでとうございます。」朝刊に目を通し、7時40分ホテル出発、8時から街頭演説、街中を一周し市役所前で街頭演説、ここでお別れし新幹線乗り継ぎ秋田から「いなほ」で余目へ、途中携帯電話タクシーに忘れたことに気づき送って頂くようお願いする。事務所に向かう。暑い中政策ポスター掲示終了したところに着く。夜が梅津候補の個人演説会があるため今日の慰労会は日延べする。日程調整後G会社、K会社訪問する。7時から山形選挙区梅津候補の個人演説会で弁士を勤める。民主党公認であるが、聴衆はほとんど私の後援会関係者である。マスコミから「手ごたえどうですか。」と質問されるが「まだ2日目でありこれから……」と返答するが心配である。21時から先の町議会議員選挙総括で町議会議員と意見交換。来春の県議選の意見交換もする。

## 6月26日

朝日新聞に「社民党1議席もありうる。」ショックである。こんな結果にはならないように気を引き締め

る。宮城、福島、岩手の日程調整電話で確認する。10時と14時地元「高齢者のつどい」に出席する。米寿以上の名簿が109歳を筆頭に並んでいる。庄内町は100人のうち3人が88歳以上である。年々高齢化率が上がっている。500席の固定席が午前、午後とも満席である。福祉祭りも同時に開催されており見事な作品が展示されている。盆栽展、花卉、農産物と会場の響は一日混雑、スタッフも大忙し。挨拶後、スタッフに挨拶し支持者廻り。(米が動かない)



全国でも有数な構想地帯「庄内平野」米どころ。しかし、今、入札する度に価格が下がり、下がっても取引量が増えないのである。このまま推移すれば40万トン以上在庫を抱えることになりそうでその大部分が東北の米である。これを放置していれば10年度産価格に影響し所得保障制度にも大きな財政負担となって跳ね返ってくる。社民党は最低でも30万トン以上は政府が買い入れするよう働きかけている。

## 6月27日

今日も10時から「高齢者のつどい」が開催され14時から前後援会長小林良雄氏「瑞宝双光章」叙勲祝賀会である。役場職員から収入役と42年間奉職され自治功労の叙勲である。又同時に体躯協会会長など歴任され、小林氏からお世話になった方々は数え切れないほど多い。私の事務所スタッフも招待され心配りに感謝である。終了後、2次会を「卓球協会」と「後援会」でそれぞれ企画し顔を出す。妹が「還暦祝い」で昨日から来ているが少しの時間しか話し合う事できず。残念であったが妻から対応して頂く。

